

DropBox をつかってみよう

DropBoxというサービスを知っていますか？

ここで説明したいのは、DropBoxにかぎらず、クラウドの『オンラインストレージ』というサービスについてです。

説明のために一番導入しやすいであろう Dropbox を選んだだけですので、慣れてきたらみなさんのお好みで OneDrive や GoogleDrive を使用してもらって構いません。

ちなみに
Googleドライブ
Dropbox
OneDrive
の他にも
Box
とかある。
自分で色々と調べてみるといい。

ちなみに自分で調べると『変な』…『やばい』…『キケンな』やつも混じっている可能性がある(マカフィーのソフトが過剰反応する等)ので、なれないうちは上に挙げたやつを使うのが無難だろう。

で、DropBoxの説明をする前にひとつ…USBメモリについての話ですが、USBを使用するのは別に悪くないし、USBは便利なもので僕もよく使っています。

ただし VisualC++での開発ではあまりオススメしません…というか、使い方の問題なんですがよく

『プロジェクトごと全てUSBに入れとけば安心だよね。で、そこでコンパイルとか全部やるんだ。』

とかやってる人を見かけますが、これには2つの問題があるのです。

まず一つ目『寿命を縮める』

<http://direct.pc-physics.com/usbmemorylifetime.html>

ここにも書いてあるのですが、USBメモリってのは書き込みのたびに物理的に劣化していきます。自転車のブレーキとか靴底が減るのと似たような理屈です。

で、何が問題なのかというと VisualC++はコンパイル時に大量の書き込みを行うのです。まずコンパイル時に Obj ファイルに書き込み、デバッグ情報を更新し…その他にもインテリセンスの内容等を書き換えるのです。

ともかく超書き込まれます。

この結果、USB メモリはドゥンドゥンと劣化していき、ある日突然壊れます。

ある日突然と言いましたが、少しずつ壊れていったりします。その場合はプログラムの一部がおかしな状態になっていたり、プロジェクトが修復不可能なものになったりします。

自分のプログラムを USB のみに置いている場合、これは相当に致命的なことになるというのは…わかりますね？

ちなみに劣化、故障は時と場所を選んでくれません。自分の予想外の…そして最悪のタイミングで最悪のことが起きたりします(課題提出1日前に全てが吹っ飛んだっ…!)

この場合、『おきのどくですがぼうけんのしょはきえてしまいました』状態で誰にも救うことはできません→単位あぼんです。

USB を使うとは言わないけど、USB をあまり信用するのは考えものだよってこと。

次の問題ですが

「遅い」

です。

USB メモリの性能が良くなってきたとはいえ、まだまだ**書き込み速度が遅い**のです。ハードディスクより遅いため、コンパイルにアホほど時間がかかります。

今はまだウィンドウ出すくらいプログラムなので、大したことないけど…cpp ファイル数とかが増えてくるとこれはもう致命的に遅くなります。

なお、ファイルの数やフォルダの数、階層が増えれば増えるほど重くなります。

で、劣化の件でもお話したように、VisualC++ のビルドでは、たくさんのファイル書き込みが行われます→当然遅いです。

今はいい、今はいいんだけど、他のライブラリとかと組み合わせるようになるともう最悪レベル…拳句に壊れるリスクと来たもんだ。

最後のおまけの問題として

「なくしやすい」

です。

USB メモリが進化しすぎて、USB メモリが異様に小さくなってます。



うん、もうね。飲み込んでやってもおかしくないレベル。

なくします。

だいたい課題提出直前でなくします。もしくは壊します。

課題を提出しない→どう考えてもあぼん

泣く泣く課題提出→レベル低すぎてあぼん

さて、非常にUSBの悪口みたいになったけど、USBメモリはいいものだ。正しく使えばな。

というわけで、そんな皆さんにオススメしたいのが「オンラインストレージサービス」です。

まずDropboxのサイトに行ってください。

<https://www.dropbox.com/ja/>



ひとまず「登録する」を押忍

そうすると使用者の

姓・名・メールアドレス・パスワードを求められるので、全部入力して

「登録」

と押すのだ。



どこからでもアクセス！

川野

電一

browser:prod@asodec.com

☒ Dropbox の利用規約に同意します。

登録する

またはログインする

Dropbox NAVI

「登録する」を押してそれで終わり…だったかな？もしかしたら「登録する」を押すと登録したメールアドレスに確認手続きが届いて、それにアクセスすることで完了だったかもしれない…なので、PC から見れるアドレスにしておいてくれ、gmail でも構わないので。

ともかく登録が完了してサイトにログインすると

Dropbox NAVI ☆ アカウントをアップグレード 🔔 😊 川野電一 ▼

Dropbox

📁 📁 📁 🗑️ 🔍 検索

📁 ファイル

🖼️ 写真

🌐 共有

🔗 リンク

🕒 イベント

📖 スタートガイド 3

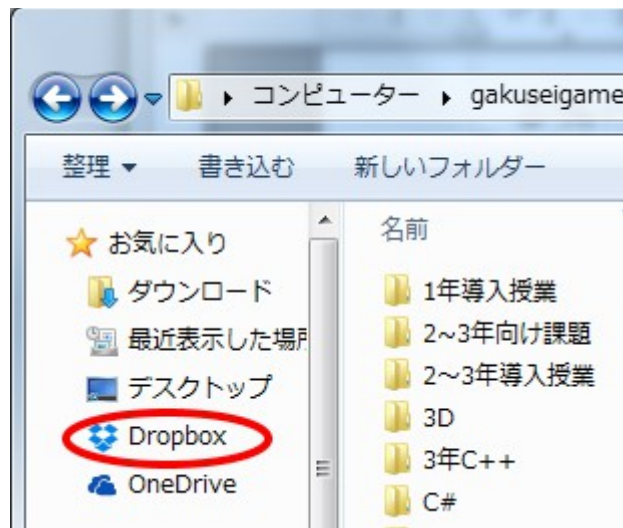
ファイル名 ▲	種類	更新
📁 ASODEC	共有フォルダ	--
📄 はじめに.pdf	ドキュメント	2014/2/21 16:24

こういう画面になるので右上の 😊 こういうかわいいアイコンの横の ▼ をおしてくれ。そうすると

インストール
アップグレード
ログアウト

と出るので「インストール」を押すとインストーラがダウンロードされるのでインストールしてください。もし管理者権限が必要なら呼んでもらって構いません。
インストールが完了すると

エクスプローラを起動すると



Dropbox フォルダができていますので、ここにファイルを放り込みます。ここにファイルを放り込むと自動的に同期がとられ、サーバー側にもファイルがコピーされます。

これの何がありがたいって、学校で作ったものが家でも同じように使えるってことなのよ。USB メモリみたいに無くす心配はないし、Dropbox 社が潰れるまでは劣化したり壊れたりする心配もないっ!!!!

ひとつだけ注意点を言っておくと、データはサーバに直接書き込んでいるのではなく、特定のフォルダの内容をサーバに転送しているだけなのだ。ハードディスクにはそのデータが残っている。

今、殆どの方は student でアクセスしていると思いますが、この場合のデータはフツーに HDDに残っているため、次にそのパソコンを使う人が student でアクセスすると丸見えなのである。

これを避けるためには

- 1.student 以外の自分ユーザ(要望があれば作成します)でログインする
- 2.ダウンロードした Dropbox アプリを使わず、DropBox の Web サイトに必要なデータをドラッグアンドドロップする。

という感じ。

かつて、某卒業生が、student で Dropbox および chrome をログインしたまま帰ったため、Dropbox 内のえちい画像や、Chrome のえちいブックマを見られた上に DMM.com のログインユーザーアカウント & パスワードがバレてしまったのだ…。

そうなりたくないなら、色々と自分の身は自分で守ってください。